

地域産業復旧復興支援事業 気仙沼信用金庫(宮城県)



「よい仕事おこしフェア出店支援事業」

【事業目的】

本事業は、東日本大震災での被災事業者に対する販路開拓支援を目的にしています。

被災地域事業者は、事業停止期間において販路を喪失し、その回復並びに新たな販路の開拓を課題としており、その一助として気仙沼信用金庫では、東京で開催される「2013 よい仕事おこしフェア」へ被災事業者並びにサポート職員を派遣し、商談と物販による販路拡大支援を行うものです。

【事業実施状況・成果】

- ◆開催日：平成25年8月6日～7日
- ◆会場：東京国際フォーラム
- ◆概要：出展企業400社
- ◆来場者：約37,800人

気仙沼信用金庫では、被災した地元気仙沼の企業を、物販部門へ3社、商談部門へ1社を出展推薦するとともに、サポート職員を派遣し販路拡大に向けた支援を実施。

物販部門では、3社合計で約50万円の売上実績を計上。商談については、当日の取引成約こそなかったものの、新たな分野への参入提案等を受け今後の販路拡大につながるものと期待される。

【今後予想される事業効果】

多くのバイヤー並びに来場者に対し、自社並びに商品をアピールすることが出来、認知度アップと今後の販路拡大に期待が持てる結果となった。

また、復興の現状についても周知するとともに、自社製品のみならず、多くの地域産品販売を行うなど、気仙沼の魅力も発信出来たことから、今後、交流人口の増加にも波及効果が期待される。